

項目		
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	人工知能を用いた手術支援システムの構築
	研究目的	手術の支援を行う人工知能を研究、開発
	研究対象者	当院で胃癌の腹腔鏡手術を行なった症例(2015年1月から2024年3月まで)
	研究期間	西暦 2019年8月7日 ~ 西暦 2024年3月31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(手術動画データ) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	熊頭勇太
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器外科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	津田沼中央総合病院外科 小林直